

平成30年度 事業報告書

本公益財団は、その目的を達成するために本年度においては、次の事業を行った。

【国際的学術研究・情報発信事業】(公1)

I. 調査研究等

国外の研究者を招いて、次のとおり研究会を開催した。

- (1) 日 時 平成30年6月25日(月) 13:30~17:30
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室
テーマ **“Institution, Varieties of Alternative Investor and Firm”**
報告者 Geoffrey Wood (イギリス・エセックス大学・教授)

- (2) 日 時 平成30年6月25日(月) 13:30~17:30
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室
テーマ **“Governing Global Production: The UK’s Modern Slavery Act and Child Labour the Global South”**
報告者 Jennifer Johns (イギリス・リバプール大学・senior Lecturer)

- (3) 日 時 平成30年6月25日(月) 13:30~17:30
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室
テーマ **“Comparative Capitalisms and Energy Transitions”**
報告者 Matthew Allen (イギリス・マンチェスター大学・senior Lecturer)

- (4) 日 時 平成31年1月25日(金) 14:30~16:00
会 場 京都大学経済研究所 北館N101/102/202
テーマ **“Research(in)capacity and brain of Post-communist economists:A field experience from Mongolia”**
報告者 Erdenebat Bataa(モンゴル・モンゴル国立大学・教授)

- (5) 日 時 平成31年1月26日(土) 16:30~18:30
会 場 京都大学経済研究所 北館N202
テーマ **“Introduction to Chinese Economy”**
報告者 Yang Yao(中国・北京大学・教授)

- (6) 日 時 平成31年1月27日(日) 16:30~18:30
 会 場 京都大学経済研究所 北館 N202
 テーマ **“Introduction to Theory of Multinational Enterprise”**
 報告者 Xuanli Xie(中国・北京大学・准教授)
- (7) 日 時 平成31年3月13日(水) 10:30~18:20
 会 場 京都大学経済研究所 北館 N101・102
 テーマ **“Can Russia persevere?”**
 報告者 Steven Rosefielde(アメリカ・ノースカロライナ大学・教授)
- (8) 日 時 平成31年3月13日(水) 10:30~18:20
 会 場 京都大学経済研究所 北館 N101・102
 テーマ **“Theories of Regional Development and Regional Typologies”**
 報告者 Ivan Samson(フランス・ヴェルサイユ大学・教授)
- (9) 日 時 平成31年3月13日(水) 10:30~18:20
 会 場 京都大学経済研究所 北館 N101・102
 テーマ **“The” Slow Russian Economic Growth as a Crisis”**
 報告者 Olga Bobrova(ロシア・サンクトペテルブルク国立大学・准教授)

II. 講演会の開催等

- ・一般社会人を対象とする公開学術講演会の実施(年3回)。

国内外の研究者を招いて、次のとおりシンポジウムを開催した。

- (1) 京都大学経済研究所シンポジウム
 「日本の研究力のゆくえ」
 日 時 平成30年8月25日(土) 14:00~17:00
 場 所 京都大学医学部創立百周年記念施設 芝蘭会館稲盛ホール
- (2) 京都大学経済研究所シンポジウム
 「資本主義と倫理—分断社会をこえて—」
 日 時 平成30年10月6日(土) 14:00~17:15
 場 所 京都大学医学部創立百周年記念施設 芝蘭会館山内ホール
- (3) 京都大学経済研究所シンポジウム
 「政策を見る眼をやしなう」
 日 時 平成31年3月2日(土) 14:00~17:15
 場 所 京都大学医学部創立百周年記念施設 芝蘭会館稲盛ホール

III. 研究成果の公開等

- ・研究成果の発表及び刊行

特になし。

- ・研究成果の刊行・著書の購入・配布。

著者 照山博司教授

書名 The Changing Japanese Labor Market

IV. 図書及び資料の収集と整理等

- ・図書資料、文献資料の収集整備。

特になし。

V. その他、本公益財団の目的を達成するために適当と認められる事業の実施。

特になし。

【研究支援・助成事業】（公2）

公募の結果、研究助成2件、シンポジウム助成2件、計4件の助成を行った。

（1） 研究テーマ

「ポスト移行経済における国家と市民社会の関係に関する国際比較研究」

申請者 横川 和穂（神奈川大学経済学部・准教授）

（2） 研究テーマ

「ランダムマッチング下での無限期間繰り返しゲームにおいてシグナリング効果を機能させる調整装置についての実験的考察」

申請者 亀井 憲樹（ダラム大学経済・ファイナンス学科・准教授）

（3） シンポジウム名

「ビッグデータと人口知能が変える金融市場の姿（仮題）」

申請者 田 園（龍谷大学経済学部・准教授）

（4） シンポジウム名

国際カンファレンス「新興国の対外直接投資による地域経済統合の変動」

申請者 小林 拓磨（松山大学経済学部・准教授）